

挑戦と感謝

八木原小学校 六年 柴田 愛実

「本当の友達って何だろう。」

道徳の時間に先生がみんなに問いかけました。その日の話は、「友達だから」という題名でした。内容は、今日子さんと友美さんは小学校入学からのなかよし。お互いに二人でならがんばれると思っています。ある日、宿泊学習のグループ決めで、二人は違うグループになってしまいました。それを見ていたみどりさんが、内緒で交換を持ちかけてくる、という内容でした。

「みんなだったら内緒でグループをかえますか。」

と、先生が聞きました。まわりの友達は、

「ぜったいにこうかんする。だって、なかよしのともだちの方が楽しいから。」

「だまってこうかんしたことがばれたらこわいな。」

などの意見がたくさん出ました。私は、「こうかんしない。」と思いました。わけは、ふだん一緒にいない友達ともなかよくできるかなと思ったからです。ただ、心のどこかには、「やっぱりなかよしの友達がいいな。」という思いも正直ありました。クラスの意見も分かれました。最後に、先生が、

「みんなのクラスの目標はなんだったかな。」と言いました。

「どの学年にも優しくし 信頼される 最高学年」

信頼される最高学年をめざしているのに、ばれないからグループを勝手にかえてもいいのかな。私は、はっとしました。みんなも、少し静かになりました。

十月に修学旅行が予定されています。実際に、グループ分けで同じようになった時、もしかしてなかよしの友達と離れてしまったら私は、泣いてしまうかもしれません。けれど、この日の道徳の学習を思い出して、ないしょでこうかんすることはせずに、みんながよりよい決め方で、楽しく修学旅行に参加できるように話し合いたいと思います。

学年目標は、「チャレンジ&サンクス」です。最高学年として自分の可能性を信じて挑戦する。周りの人への感謝を忘れない。という大きな二つの目標が掲げられています。私は、何でもチャレンジしてみようと思っています。入学式の指揮者。陸上練習。習い事の習字の段試験。英語検定。合唱練習。なわとび検定。鉄棒検定。たくさんたくさんあります。くじけそうになる時もたくさんあるけれど、できるようになった時の喜びが忘れられません。喜んでくれる友達や先生、家族の笑顔が見たいです。できるようになった時、

「ありがとう。」

と、言える自分でありたいです。

新しいクラスになって、新しい担任の先生が大好きです。学習も楽しくなってきました。どんな学習でもクラスにたくさんの笑い声が聞こえます。友達も時にはけんかもあるけれど、大好きです。先生とみんなで、休み時間に鬼ごっこや、陸上練習をしているのが楽しいです。みんなで話をしながら食べる給食も最高です。

わたしの最高学年は、始まったばかりです。くじけそうになることもたくさんこれからあると思います。けれど、卒業式には、たくさんの挑戦をした自分をほめてあげられるように、たくさんの人に感謝の気持ちをもっていただけるように一日一日を大切に、最後の小学校生活を楽しく過ごしていきたいと思っています。